

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成26年8月28日(2014.8.28)

【公開番号】特開2013-90892(P2013-90892A)

【公開日】平成25年5月16日(2013.5.16)

【年通号数】公開・登録公報2013-024

【出願番号】特願2011-249109(P2011-249109)

【国際特許分類】

A 6 1 B 17/16 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 17/16

【手続補正書】

【提出日】平成26年7月11日(2014.7.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 1】

本発明の実施形態を図 2 ～ 4 を用いて説明する。図 2 ～ 4 に図示するように、主要構造は円筒部 5 と、その先端に刃部 6 と、斜欠成部 7 があり、手元側に叩打部 8 と、把持部 9 で構成されている。円筒部 5 は経皮的内視鏡用円筒形外筒 10 の外径よりわずかに大きな内径の円筒形状であり外筒 10 より長さは短い。その先端の1/3円が刃部 6 で両刃である。その他の先端2/3円は斜めに切除され断端面が鋭くない斜欠成部 7 である。円筒部の手元側にある叩打部 8 は刃部 6 のある方向と同方向に突出しており、その反対側に突出しているのが把持部 9 である。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 5】

- 5 円筒部
- 6 刃部
- 7 斜欠成部
- 8 叩打部
- 9 把持部
- 10 外筒